

各 位

上場会社名 株式会社 タカキタ
代表者 代表取締役社長 藤澤 龍也
(コード番号 6325)
問合せ先責任者 管理本部経理部部长 川部 和史
(TEL 0595-63-3111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2025年3月期通期個別業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,500	766	782	534	47.28
今回修正予想(B)	7,200	477	527	329	29.28
増減額(B-A)	△1,300	△289	△255	△205	
増減率(%)	△15.3	△37.7	△32.6	△38.4	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	8,482	972	1,030	692	62.45

修正の理由

農業機械事業における国内売上高は、前回公表の予想において耕畜連携・循環型農業に寄与する細断型シリーズの一層の増販や国の環境政策「みどりの食料システム戦略」に関連する有機肥料散布作業機等の土づくり関連作業機の増販を見込んでおりましたものの、農家経営に対して深刻な影響を及ぼす肥料や飼料価格の高騰が続いており、農家の投資マインドが低迷する厳しい市場環境の影響を受け、当中間会計期間においては畜産・酪農市場向けの牧草梱包作業機等の売上が減少し、国内売上高は減収となりました。また海外売上高は、北米・南米向けの新規市場への売上がありましたものの、欧州経済の足踏みや前年の韓国市場における値上げ前受注による反動もあり、減収となりました。

下期以降の業績見通しについては、畜産クラスター事業への申請分の採択や除雪作業機の早期受注分の出荷、新製品の投入効果等を一定程度見込んでいるものの、国内外ともに依然として先行き不透明な状況や製造原価高の影響等を慎重に精査し、業績予想を算出いたしました。

以上から、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見通しです。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上